

研究主題

主体的に学び合い、論理的に表現する児童生徒の育成
～豊かな対話から深い学びへつなぐ授業づくりと自己有用感を高める生活づくりを通して～

倉橋学園で育成を目指す資質・能力

知識・技能／思考力・判断力・表現力／主体性

豊かな対話から深い学びへつなぐ授業づくり

課題発見・解決の過程を位置付けた単元づくり
《学びのデザインシート》

本質的な問い

単元を通したパフォーマンス課題

単元を貫く問い

目指す児童生徒の姿

〈カリキュラムマップの活用〉
・地域とのかかわり
・教科等とのつながり

課題発見・
解決の過程
探究の過程
個別の問い

児童生徒の実態

豊かな対話から深い学びへつなぐ「しかけ」を工夫した
授業サイクル

ゴールを意識
させ既習事項
をつなぐ

教わる・つかむ
学ぶ必然性をもたせる
「しかけ」
自己内対話

豊かな対話

考える・
学び合う
深い学びへつなぐ
「しかけ」
他者との対話

深める・
つなげる
学びを実感させる
「しかけ」
自己内対話

学習形態の工夫
思考ツールの活用
発問の工夫 等

ICTの有効活用

個に応じた支援

視点を明確にした
振り返り

学びの土台づくり

言語活動の充実による学びの土台づくり・授業改善に向けた合同研修・授業改善に向けた協働授業

自律と協働により自己有用感を高める生活づくり

小中合同行事の充実
・良さを認め合い、学び
を共有

地域や異学年等との
交流の充実
・地域との関わりを大切に活動
・施設一体型小中一貫校ならではの
日常的な交流

主体的な生活改善に
向けた取組
・目標設定と振り返り、
評価